

専門学校健祥会学園だより 2018.SPRING

Tomorrow



専門学校 健祥会学園

変革する社会で 飛躍にむけて



専門学校健祥会学園 校長 武田 英二

1. 国家資格取得および技術の修得

本校では、介護福祉士、保育士・幼稚園教諭、社会福祉士、理学療法士、作業療法士を養成していますが、いずれも国家資格です。社会の変革、とくに人工知能（AI）が発展しても、無くなることのない社会が必要とされる専門職であると評価されています。学生は、人間の身体の構造や生理的機能、および疾患や障がいに対する専門知識・技術を、座学、演習および実習を通して修得していきます。カリキュラムは、限られた2年および3年の期間内に専門技術を獲得するために、哲学や外国語などの教養科目は少なくして、専門科目や技術獲得に関する学習を充実させています。

教育指導方法としてはアクティブ・ラーニングや個性を重視したTCI(Temperament and Character Inventory) 教育をおこなっています。このような教員の寄り添った指導に対して、多くの卒業生からは「本校を卒業してよかった、本校を後輩に勧める、学びたい専門分野を学べた、実習先が豊富だった、就職実績が良い、施設や設備が充実している、人間教育が充実している」等の高い評価を得ています。

2. 介護・保育施設との連携

本校の「心と心を繋ぐ教育」は健祥会グループと協力および連携して人財を育成することです。学生が卒業後に活躍する医療施設や介護・保育施設で学習できる環境は、本校ならではの有利な教育システムとなっています。さらに、卒後教育として全ての専門職のキャリアアップ教育も行っています。

現在の社会で問題になっている高齢者の筋肉が低下して歩行や生活の質（QOL）が低下するサルコペニア・フレイルを深く学習することができます。筋肉状態を改善・保持する対策として、運動療法や栄養療法を併用したりハビリテーション療法を学習しています。また、学校や施設の介護支援ロボットの利用法として、介護者の負担軽減や高齢者・障がい者の負担軽減および身体機能の改善をすすめています。

3. 飛躍に向けて

本校が文部科学省に申請している職業実践専門課程では教育の質および教員のレベルアップが不断に求められています。さらに本校は、子どもから高齢者の医療および介護分野で活躍できる人財を育成し、社会に

輩出していく責任を負うとともに、それを社会からも強く期待されています。これらの教育改革および将来展望から、本校のさらなる飛躍に向けて平成30年4月からは、これまでの「徳島健祥会福祉専門学校」から「専門学校健祥会学園」に変更しました。

教育の基本として、人格・品格を絶えず磨くことを学生とともに常に考えています。人格・品格を示すものは、日頃の言葉遣い、日常生活態度、ヒトとのコミュニケーションのあり方、等が考えられます。言葉遣いや態度が悪いと、自分の価値を自分で下げることになります。一步一步と人格の形成を進めていくことで社会からの信頼を得ることができます。

人生は心に描いたとおりにしかありません。強く思った夢は実現し、思わなければ、かなうことはありません。自分の誇りや他人を尊敬する心を持ち、努力を重ねていけば、素晴らしい人生を送ることができます。子どもはもちろん高齢者になっても夢を語り、明るい未来の姿を描ける人間でありたいものです。夢を描き、創意工夫を重ね、ひたむきに努力を重ねていくことを通じて、人格は磨かれていくからです。

健祥会学園として新しい時代へ！ 君たちも ともに進化を！



健祥会グループ理事長 中村 太一

超高齢・人口減少時代に持続可能な新しい社会の姿を描くために、わが国では様々な改革が緒に就き始めています。労働人口の減少がすすみ、働き手として女性に期待が集まる中、その活躍を支える専門職として介護職や保育士の処遇改善が図られています。また健康寿命延伸のためにリハビリテーションにも重きが置かれるようになっています。介護・医療現場でのICTの推進により、業務の効率化や職員の負担軽減もすすみつつあります。大学・短期大学、専門学校などの高等教育においても、新学校種である専門職大学・同短期大学や、専門学校での「職業実践専門課程」が設けられるなど、変革の時を迎えています。

こうした時代にあって、徳島健祥会福祉専門学校では、創立20周年を機に、「人々の健康と幸福に資することができる実践力を有し、広く優しい心を持った専門職を養成する」という建学の精神を、再確認のうえ、教育の質の深化、教員の資質の向上、教育環境の充実などの改革をすすめてきました。この改革を加速させ、福祉のみならず、人間を総合的にとらえる学問の府として2018年4月、校名を専門学校健祥会学園に改変。

新たな歩みを始めたところであり、本年は記念すべき年です。

皆さんがこれから歩む時代は、技術革新のもたらす変化と不確実性の時代です。

同時に、多様な人財が創意工夫で能力を発揮しながら競い合う「共創」と「競争」の時代です。この時代をたくましく生き抜くための武器となるのは専門性であり、高い専門性を身に付けるための教育内容の充実こそが本校の強みです。

母体である健祥会グループには介護から医療、保育、障がいまで、様々な種別の施設が数多くあり、皆さんには、最先端を学ぶことのできる現場直結の教育環境が用意されています。クリニック・施設と本校との協力連携のもと、科学的な数値に裏付けられた介護・リハビリの研究活動と実践もすすめられています。

また、教師と学生の固い絆が本校の伝統。恵まれた教育環境と最新の設備の下、手厚い教師陣が専門性・科学性に立脚した先進の知見と技術を提供し、専門職としての「進化」と「深化」をサポートします。同時に、人に向き合い、いのちを預かる「職

としてのコミュニケーション能力や「優しさ力」「こころ」を豊かに育みます。

皆さんの選んだ介護・医療・保育の仕事は、間違いなく、人生を賭けるに足る素晴らしい仕事です。この道に志を掲げ、本校で専門職としての揺るぎない自分をつくりあげていてください。時代は皆さん方を待っています。



専門学校 健祥会学園 ロゴマーク「KG シールド」



専門学校
健祥会学園

社会福祉法人 健祥会



社会福祉法人 健祥会 専門学校

健祥会学園



専門学校 健祥会学園



専門学校
健祥会学園



健祥会学園

KENSHOKAI GAKUEN



KENSHOKAI GAKUEN

創立以来馴染んできたエンブレムマークを発展的に受け継ぎ、新しいロゴマークを作成しました。超高齢化と人口減少という時代の困難に立ち向かい、社会の「盾」になる人材を育成するという決意を込めて、「盾 (shield: シールド)」をデザインコンセプトに採用。歴史と伝統、高い志という学びの府らしいイメージを踏襲しつつ、余分なものをそぎ落とし、新しい校名をKとGのイニシャルで表現し、シンプルでわかりやすく汎用性の高いデザインとしました。カラーは2色で構成、慣れ親しんだ学校色である紺色のベースに、学生の未来、社会の未来への希望を明るく元気な黄色に託して、KとGのアルファベットを彩りました。8パターンからなるロゴマーク一式を「KGシールド」と名称します。



新教員紹介

平成29年4月、新たに6人の教員が加わりました。それぞれが専門の知識・技術を学生たちに伝えるべく、興味を引き付け、知識・技術が定着する授業をめざして、頑張っています。

<保育学科>
山地 貴子



<理学療法学科>
板東 正記



<介護福祉学科>
佐々木 よし美



<作業療法学科>
井手 法子

<介護福祉学科>
河野 和代



<介護福祉学科>
細田 章

第22回 徳島健祥会福祉専門学校 学校祭

connect with everyone! ~いま、この瞬間から~

2017
10.28-29

今年のテーマは「繋がる」こと。学生同士はもちろん、地域のみなさんや、福祉・医療をめざす高校生とも繋がるべく、学生たちが企画運営し、徳島健祥会福祉専門学校として最後の学校祭を開催しました。台風接近のため2日目の午前で中止になってしまいましたが、各学科とも活動紹介やアトラクション、模擬店など工夫を凝らして運営し、参加者全員と繋がることができました。



文化講演会

介護士シンガーソングライター かのめぐみさんの楽しいトークと介護現場から生まれた歌に、学生たちは共感しつつ聞き入りました。



オープニングアクトをつとめたのは地元徳島出身の「とこまる」。明るく美しいハーモニーで会場を盛り上げてくれました。そしてメインアクトは「K」。甘くやさしい歌声に観客全員が魅了されました。



介護の日の活動

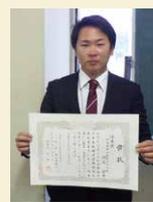


11月11日は「介護の日」。介護について啓発していこうという日です。今年は徳島県介護福祉士会、徳島県社会福祉協議会と共同開催で、福祉避難所について知ってもらうための展示を企画し、学校祭の中で特別にブースを設けて開催いたしました。



徳島市学生生徒補導連絡協議会

体験発表会



徳島市学生生徒補導連絡協議会体験発表会において、介護福祉学科2年の関尾公希さんが「自己の体験」について発表し、優秀賞をいただきました。

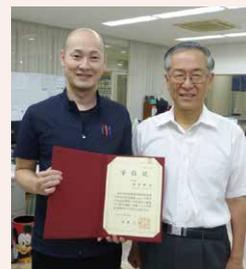
認知症サポーター養成講座

現在日本では4人に1人が高齢者で、そのうち4人に1人が認知症またはその予備軍と推定されています。今や認知症は身近な問題になっており、認知症になっても安心して暮らせる社会を作るためには、正しい知識と理解が欠かせません。そのため健祥会グループ全体で認知症サポーター養成講座を開催しており、本校でも学生や保護者、卒業生などを対象に講座を開催し、理解を促して支援の輪を広げています。



修士課程修了

本校の作業療法学科教員として勤務するかたわら、徳島大学大学院医科学教育部臨床神経科学分野にて、ボツリヌス療法とロボットリハビリテーションの複合療法について研究していた奥野剛史さんが、修士課程を修了し、修士(医科学)の学位を授与されました。奥野さんは現在博士課程に進学し、さらに研究を進めています。教員と大学院生という忙しい日々を送りつつ、さらなる飛躍に向けて頑張っています。





劇遊び



食育

Tomorrow Land

子どもたちの前で、授業で学んだオペレッタや人形劇を披露



特色ある授業科目

ワンダー
元気
セミナー



校外
授業



保育福祉学科・保育学科では、幼稚園教諭・保育士・社会福祉士になるために必要な理論や技術の習得、実習を通して総合的な専門職を養成しています。現場に即した実践教育を行い、「人間力」「専門力」「実践力」を有し、「心と心を繋ぐ」専門職としての学びを深めています。

保育福祉学科・保育学科

学 科 紹 介

立意式



実習に向けて、学生全員が気持ちを律する「立意式」

授業
風景

2年生から1年生への
実習アドバイス講座
…みんな真剣です



フォトフレーム作成も
上手にできました



卒業
論文発表



やる気あります!!

作業療法学科では、「こころ」と「からだ」の回復に向け、その人らしい生活を支える存在となれるよう知識・技術・人間力を磨きます。地域での生活にも目を向け活動や参加が促進できるような作業療法士の育成を行っています。

作業療法学科

研究活動



学会発表 (教員 隅田)

たこ焼きパーティー



授業風景



理学療法学科

新入生と、教員として板東さんが(本校5期卒業生)新たに加わり1年がスタートしました。入学時のオリエンテーション強化を始めて3年目になりますが、その効果もありクラスの雰囲気がとても良くなっています。1年生は、クラスイベント(たこ焼きパーティー)を開催するなど、これまでにない仲間意識が生まれています。教員も教育力向上と授業改革を意識し、研究活動や学会発表、アクティブラーニングの実施やICT教育に向けた準備など、様々な努力を行っています。

学 科 紹 介



グループワーク

新入生歓迎会



介護実習Ⅲ 実習発表会



介護実習



新入生歓迎会のバレーボール競技は1年B組の優勝!

介護福祉学科では河野新学科長を含め、新たに教員3名が加わり新体制でスタートしました。介護福祉士として必要とされる確かな知識と技術を得るために、講義・実技・実習に日々取り組んでいます。また、対人援助に不可欠な豊かな人間性を身に付けることにも力を入れています。介護福祉士国家試験も始まり、学生・教員が一丸となって全員合格をめざして頑張っています。

介護福祉学科

OPEN CAMPUS & WORKSHOP

今年もたくさんの方に来ていただきました。介護ロボットやVRなど新しい体験内容も盛りだくさんでした。参加してくれた人たちからたくさんの感想をいただきました！

<p>保育学科</p> <p>先生も先輩も気さくに話をしてくれてよかった。</p> <p>I 高校 K さん</p>	<p>理学療法学科</p> <p>血圧計で血圧測定をする実体験がよかった。アクティブラーニングの授業など入校後のイメージもつかむことができた。</p> <p>社会人 T さん</p>	<p>作業療法学科</p> <p>作業療法士の仕事についてより知ることができた。T 高校 K さん在校生との話や実際の体験がてき進路について考える機会になった。</p> <p>A 高校 K さん</p>
<p>保育学科</p> <p>より具体的に職業について知れてよかった。</p> <p>N 高校 K さん</p>	<p>介護福祉学科</p> <p>介護の仕事についてよくわかった。進路の参考にした。</p> <p>A 高校 A さん</p>	<p>介護福祉学科</p> <p>利用者さんと接しコミュニケーション力が大切だと改めて実感した。</p> <p>A 高校 A さん</p>



オープンキャンパス

本校の魅力を知っていただけるようさまざまなプログラムを用意しています。学生や教員と直接話す機会もあり、どういう学校なのか自分の目で見て肌で感じることができます。

福祉・保育・医療のシゴト体験会

健祥会グループ内の施設を訪ね、現場を直接見て感じてもらう機会です。各施設に在籍する本校卒業生にも、在学中のことから、仕事のことまで幅広く話が聞けます。

1日キャンパス・シゴト体験会

午前中は学校、午後からは施設に行き、学校で学ぶことが実際に現場でどう活かされているのかを知ることができます。

女子限定オープンキャンパス

女子限定オープンキャンパスは好評につき今年は2回実施しました！参加者は教員もふくめ全員女性。卒業生も参加してくださり、スイーツありのビュッフェ式のランチは大盛り上がり！とても楽しいオープンキャンパスになりました！



オープンキャンパス、シゴト体験会はすべて参加費無料。昼食も無料です。無料送迎もいたします。付き添いの方、保護者の方も一緒に参加することができます。年間を通して実施していますのでご都合に合わせて、お気軽にご参加ください。申込、お問い合わせは下記入試事務局までご連絡ください。